



子どもたちの人気を集めた飛騨高山二輪災害レスキュー隊のブース



7つの市民活動団体が日ごろの取組みを発表しました



市民が主体のまちづくりの大切さを話す鈴木誠岐阜経済大学教授フォーラムのコメントータもお務めいただきました

パワーアップ。地域の力
(ボランティア・市民活動フォーラム2010)
3月20日撮影・高山地域

広報

たかやま

4/1 2010
第1107号

平成22年4月1日発行 毎月1日・15日発行

特集 第七次総合計画後期基本計画がスタート

市議会第1回定例会が閉会	6
中心市街地の定住促進に補助制度創設	6
エリアメール導入や避難マニュアルを作成	7
森林整備計画を改定しました	9
全国からの応援歌「ふるさと納税」	10
「それいけ!民謡うた祭り」観覧者募集	12
春のイベント情報	12



高山市・デンバー市
姉妹都市提携50周年記念ロゴマーク

ふるさと納税で
飛騨高山を
応援してください

いただいた寄附金は、
魅力ある高山のまちづくりに
活かします。
(問合せ先 企画課 ☎35-3131)



わたしたちの夢や願い ふるさととの未来を紡ぐ

第七次総合計画後期基本計画がスタート

第七次総合計画後期基本計画のまちづくりがいよいよスタートしました。

合併直後の平成17年4月にスタートした第七次総合計画は、平成17年度から平成26年度までの10年間の「基本構想」、5年間の「基本計画(前期)」、毎年度見直し・修正を行う「実施計画」および「中期財政計画」で構成されています。今回、前期基本計画が平成21年度で終了したため、社会情勢の変化などを踏まえ、基本構想の一部について改定。市議会での議決を経て、平成22年度から平成26年度までの後期基本計画を策定しました。

総合計画はまちづくりの指針

総合計画は、長期的な視野から高山市の将来の姿を描きながら、その実現に向けて計画的な行財政運営を行うため、まちづくりの方向性を総合的、体系的にまとめたもので、市の最上位計画として市政運営のもっとも基本となる指針です。



清見中学校の新3年生。後期基本計画が終了する5年後には成人式を迎えます

基本理念

住みよいまちは、行きよいまち

連携

人と自然
男性と女性
市民と行政

個性

人
地域
都市

成熟

市民意識
人口構造
経済社会

都市像

やさしさと活力にあふれるまち「飛驒高山」

土地利用

計画的な土地利用をめざして

「やさしさ」

のあるまちをめざして

地域福祉
児童福祉
高齢者福祉
障がい者福祉
健康・保健・医療

「すみよさ」

のあるまちをめざして

自然
景観
道路・交通
住宅・公園
上・下水道
環境・衛生
情報
防災

「にぎわい」

のあるまちをめざして

観光
農業
林業
畜産業
商業
工業
労働

「ゆたかさ」

のあるまちをめざして

学校教育
生涯学習
スポーツ
文化
地域

地域別目標

個性あるまちをめざして

丹生川地域、清見地域、荘川地域、一之宮地域、久々野地域
朝日地域、高根地域、国府地域、上宝・奥飛驒温泉郷地域

構想の着実な推進をめざして

市民参画、行財政運営

スタートしました 第七次総合計画後期基本計画



合併記念公園(原山)

- ※1 ユニバーサルデザイン
障がいの有無、年齢、性別などに関わらず、誰もが利用しやすいようあらかじめ都市や生活環境をデザインする考え方
- ※2 生物多様性
多種多様な生物が存在し、それぞれに違いがあり、つながりあっていること
- ※3 歴史的風致
地域固有の歴史や伝統を反映した人々の活動と、その活動が行われる歴史上価値の高い建造物とその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地環境のこと

「やさしさ」のあるまちをめざして

地域における支えあいの仕組みをつくるとともに次代を担う子どもたちが健やかに育ち、高齢者や障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくりをすすめます。

また、一人ひとりの健康づくりへの支援やいつでも安心して医療を受けられる環境づくりをすすめます。

《主な施策の概要》

- 関係機関などと連携した地域福祉体制の整備
- バリアフリーやユニバーサルデザイン

- 子どもを産み育てる費用の軽減
- 子育てと就労が両立できる労働環境の整備
- 地域包括支援センターの機能充実
- 高齢者が安心して生きがいをもって生活できる環境の整備
- 発達障がい児(者)の支援体制の充実
- 健康増進施設の整備
- 医療確保のための環境の整備
- 救急医療体制の確保

「おもいやり」のあるまちをめざして

恵まれた自然を守り活かすとともに美しい景観の形成をすすめます。また、道路など便利で機能的な交通体制の整備、誰もが安心して住み続けられる居住環境の整備、上・下水道の整備など都市施設の整備をすすめます。

さらに、環境問題への取り組みや資源循環型社会の実現、情報社会の恩恵を享受できる体制の整備、災害に強いまちづくりなど安全で快適に暮らせる環境づくりをすすめます。

- 《主な施策の概要》
- 生物多様性の意識の啓発

- 異業種連携や自治体間連携などによる森づくり
- 歴史的風致の維持向上
- 高速交通網の整備促進
- まちなか居住の推進
- 安全で安心な公共水道の利用促進
- 再生可能エネルギーの有効活用
- ケールテレビ事業の推進
- 防災意識の高揚と防災知識の普及啓発
- 災害時の迅速な情報提供
- 住宅火災対策の強化
- 防犯活動団体の育成・強化



障がい者モニターツアー

目標人口は 9万5千人に設定

高山市のあるべき姿として、やさしさとゆたかなところに包まれながら、多くの交流人口や活発な産業活動によるにぎわいのもと、子どもからお年寄りまで誰もがすみよさを実感し、元気で、安全で、安心して暮らすことのできるまちを目指し、都市像を「やさしさと活力にあふれるまち『飛騨高山』」とし、平成26年度の目標人口を9万5千人と決めました。

- この都市像の実現や目標人口の達成に向け、計画的な土地利用のもと、自らの生活を大切にすると、自らを出発点として
- ①安心して暮らせる「やさしさ」のあるまち
 - ②安全で快適な暮らしを実感できる「すみよさ」のあるまち
 - ③産業活動が活発な「にぎわい」のあるまち
 - ④こころの「ゆたかさ」のあるまち
- を目指したまちづくりをすすめます。

問合先
企画課
☎35-33131



※4 ニューツーリズム

従来の物見遊山的な観光旅行ではなく、テーマ性が強く体験的要素を取り入れた新しいタイプの旅行形態

※5 ワーク・ライフ・バランス

仕事と生活の調和。仕事と家庭・地域生活のどちらも充実した生活の実現のこと



市図書館「煥章館」

「にぎわい」のあるまちをめざして

滞在型・通年型の観光地づくり、個性ある農業生産地づくり、林業の振興と森林のもつ多面的な機能の維持、安定した畜産経営環境の整備、地域の特色を活かした魅力ある商業や時代の流れに対応した活力ある工業の振興など地域に根ざした産業の振興をすすめます。

また、誰もが能力を活かし安心して働ける環境の整備をすすめます。

《主な施策の概要》

- グリーンツーリズムをはじめとする^{※4}ニューツーリズムの推進

- 農林畜産業の担い手の確保
- 高冷地野菜や果樹、花きなどの安定生産、生産拡大、高品質化、高付加価値化
- 鳥獣害に強い地域づくり
- 林業と建設業の連携による林業振興体制の構築
- 買い物客や観光客が集まり交流する活気に満ちた中心市街地の形成
- 地域の特性を活かした特産品販売の振興
- 企業誘致の推進
- 景気動向を踏まえた迅速な雇用対策

「ゆたかさ」のあるまちをめざして

教育環境の整備を行うとともに、誰もが生涯を通じて自ら学ぶことのできる環境づくりをすすめます。

また、郷土の歴史や伝統文化の継承とあらたな文化の創造や振興、地域のなかで住み続けたいという思いの育成、男女が互いに尊重しあい個性と能力が発揮できる環境づくりをすすめます。

《主な施策の概要》

- 教員の資質向上や授業の充実
- 発達障がいのある児童生徒の支援体制の充実
- 子どもの夢の実現に向けた学

- 習機会の実現
- ぎふ清流国体の成功に向けた市民総力の結集
- 旧矢嶋邸の復原的整備や重要伝統的建造物群保存地区やその周辺地区も含めた歴史的町並みの再生
- 歴史的な街道や街道沿いの農山村集落などの景観の保全・活用
- 町内会や市民活動団体への加入促進など地域のコミュニティづくり
- 姉妹友好都市との交流やあらたな都市間交流の推進
- ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた意識の高揚



春の高山祭

構想の着実な推進

市民の参加や理解のもと市民と行政の協働によるまちづくりをすすめます。

また、簡素で効率的な行政運営や健全で持続可能な財政基盤の確立など市民に信頼される行財政運営を行います。

《主な施策の概要》

- さまざまな媒体を活用した広報活動の充実
- 公文書館の整備などによる重要な公文書の保存・活用
- 弾力的で機能的な組織づくりと適正な人事管理
- 行政改革大綱にもとづく行政運営全般にわたる見直し
- 民間活力の活用
- 中期財政計画にもとづく計画的な財政運営
- 税や使用料などの収納率向上

総合計画は
ホームページで
ご覧いただけます。

<http://www.city.takayama.lg.jp/kikaku/sougoukeikaku-kouki.html>



総合計画審議会
にしながよしすけ
会長 西永由典さん
(片野町3)

総合計画の
着実な推進を期待

高山市総合計画審議会では、市長の諮問を受けて審議会を開催し、計画の内容について協議してきました。

現在わが国の社会経済情勢は不安定で、先の見通しが立ちにくい状況にあります。審議会では、情勢の変化に的確迅速に対応されたいこと、確実に到来する超高齢社会に向けた福祉政策の充実などを求める意見書をつけ、全会一致で了承して市長に答申しました。

今回策定された後期計画は、みんなで支えあう地域福祉に始まり、各事業の実現には官民協働した地域づくりが必要であるという地域力の向上で結んでいることに大きな特徴があると思います。市町村合併から5年が経ちました。高山市のまちづくりには、それぞれの分野では課題はあるものの確実に成果を挙げていることは評価すべきものであり、今後5年間もこの方針のもと計画を着実に推進されていくことを期待します。

個性あるまちをめざして

- 温泉資源、北アルプス（飛騨山脈）や白山などのすぐれた山岳景観など豊富な自然地域に加え、高山祭などのすばらしい伝統文化、伝統芸能、食文化、方言、人情、慣習、風俗などを有効に活用しながら計画的に地域の振興を図ることにより個性あるまちづくりをすすめます。
- 《地域別の主な取り組み》
- 丹生川地域
 - 自然の魅力を紹介するためのガイドの育成や安全に利用できる施設整備
 - 宿讎かぼちゃなど地域特産物の育成強化や特産物を活用したあらたな加工品の開発
- 清見地域
 - 生活環境保全林など貴重な
- 自然資源の保存・活用
 - 地産地消や飛騨牛ブランドを活用した地域づくり
- 荘川地域
 - ソバの生産拡大や高原野菜の産地化
- 地域資源にふれあえる場や農村体験が楽しめる場の創出
- 一之宮地域
 - グリーンツーリズムの推進など
- 自然を体感できる機会の充実
- 地域が一体となった「桜の里」づくり
- 久々野地域
 - 果樹とそ菜のブランド力の強化と高付加価値化
- 舟山、あららぎ湖周辺の環境整備と有効活用
- 朝日地域
 - 恵まれた自然環境を活かした
- グリーンツーリズムの推進
 - 田舎暮らしを体験できる施設を活用した地域の魅力発信や移住者の確保
- 高根地域
 - ダム湖を活用した観光関連施設の検討
- 「のくとい館」の活用などによる生きがいのある地域づくり
- 国府地域
 - 農耕文化の保存・継承
 - 国府支所の整備や周辺施設との機能的な連携の強化
- 上宝・奥飛騨温泉郷地域
 - 北アルプス（飛騨山脈）の魅力と温泉の恵みを活かした観光振興
- 観光産業と連携した循環型農業の推進



市内21カ所で開催した地区懇談会

多様化する
市民ニーズに応える

アンケートや懇談会で「声」を集約

総合計画後期基本計画の策定にあたっては、総合計画審議会や市議会における議論をはじめ、市民および団体アンケート、各地域での市民懇談会を実施するなど市民のみなさんとともにつくる総合計画を目指してきました。

今後は、この計画にもとづき観光客などの交流人口や移住者の増加、活発な産業活動などにより子どもから高齢者まで誰もが住みよさを実感でき、元気で安全で安心して暮らすことができる誰にもやさしいまちの実現に向け、市民のみなさんとともにまちづくりをすすめていきます。

● 高山市議会第1回定例会

切れ目ない景気対策に11億円を補正 22年度一般会計・特別会計予算も原案どおり可決

3月1日に開会した第1回高山市議会定例会が、24日閉会しました。

今回の議会では、総額約736億円となる平成22年度一般会計、特別会計・企業会計の予算案など、市長から提案されたすべての案件が、いずれも承認・可決されるとともに、議員発議による条例案件1件と意見書5件が可決されました。

○ 主な成立案件

条例案件(14件)

▽職員定数を1280人から980人に見直す条例改正

正

▽時間外労働の抑制と労働環境を整備するため、1カ月に60時間を超える職員の時間外手当の支給割合を100分の150に引き上げる条例改正

▽県から権限移譲を受ける火薬類取締法の許認可事務の手数料を定める条例改正。なお、金額は県と同額です。

▽子ども手当の創設に伴い四つ葉愛育助成金を廃止する条例改正

▽国民健康保険料の所得割の算定方法に特例を新設することや後期高齢者医療制度の保険料減免措置期間を延長する条例改正

▽かんがい排水事業の分担金を40%から35%(維持修繕の場合は17・5%)に引き下げる条例改正

▽中心市街地活性化基本計画の認定要件となる特別用途地区に国道41号沿線を指定する条例制定

▽奥飛騨温泉郷平湯地区の水道料金について、21㎡以上の従量単価を50円から80円に改定する条例改正など事件案件(5件)

▽奥飛騨温泉郷平湯地区に簡易水道施設を整備するため辺地総合整備計画を策定

▽高規格農道高山市南部農免農道の整備などに伴う市道の6路線の認定廃止

▽旧矢嶋邸跡地等整備工事

(建築)請負契約 など
予算案件(23件)

▽平成22年度一般会計、特別会計予算のほか切れ目ない景気対策に11億円を増額する一般会計補正予算 など
議員発議(6件)

▽日米FTA(自由貿易協定)に反対する意見書

▽アスベスト(石綿)による健康被害防止対策の拡充を求める意見書

▽永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書

▽国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書

▽障害者自立支援法の「応益負担」「日額払い方式」に関する意見書 など

問合先

議会議務局
☎35-3152

まちなか暮らしに 次の一手

中心市街地の定住促進に補助制度を創設

市では、誰もが快適に住み続けられる居住環境の整備と中心市街地の活性化を目的に、今年度から助成制度を創設してまちなか居住を応援します。

- ①まちなか定住促進事業
住宅の新築や改築について工事費の1/2、100万円を限度に助成
- ②まちなか集合住宅建設促進事業
集合住宅建設について工事費の10%、500万円を限度に助成
- ③まちなか居住推進パートナーシップ事業
不動産所有者と市が提携した集合住宅などへの入居者に対して家賃の1/3、月額1万5千円、36カ月を限度に助成

にぎわいの再生に向け意見

中心市街地活性化協議会が基本計画に意見書提出

中心市街地活性化協議会(みのたにたかし 藁谷 穆 会長)では3月19日、市が中心市街地のにぎわいの再生を目指して策定作業を進めている中心市街地活性化基本計画案についての意見書を土野市長に提出しました。

この協議会は、商工会議所など市内17機関の代表者で構成。1月から基本計画案について協議を重ねてきました。意見書は、歴史的遺産の確実な継承、回遊性向上、四季・昼夜を通じてにぎわいのあるまちづくり、全市にわたる広域的な活性化の4点を要望。市では今回の意見をふまえて基本計画を策定し、国の認定を目指します。



土野市長に意見書を手渡す藁谷会長(左)

問合先 中心市街地活性化推進室
☎35-3426

議会改革だより

議員定数は24人、選挙区は全市一区

定数36人から
12人削減を合意

市民のみなさんの
ご意見をお寄せください

時代が求める議会活動、議員活動について検討している議会改革等に関する特別委員会(全議員で構成)で、「高山市議会のあるべき姿」(2月15日広報掲載)、「基本理念」(3月1日広報掲載)、「議会の活動原則」(3月15日広報掲載)に続

き、「議員の責務及び活動原則」及び「委員会活動を中心とした政策形成サイクル」が合意されました。これからの合意事項を踏まえ、議員定数は現在の36人から12人削減し24人、選挙区は全市一区とする議案が合意されました。

今後、これらの調査研究結果について、議員が地域に出向き、説明していく予定です。

問合せ先
MAIL sikai@city.takayama.lg.jp
FAX 35-31170
35-31152
議会事務局

議員の責務及び活動原則について

(議員の責務)

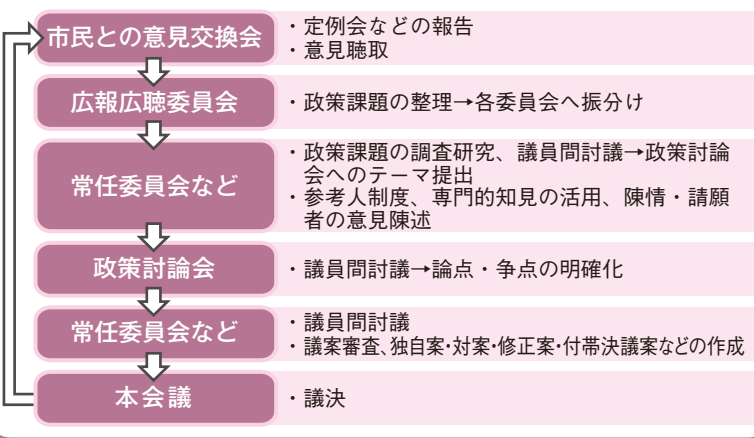
これまで検討された「議会のあるべき姿」を実現するための基本理念を具現化するための議会活動をすすめる議会の一員として、公平・公正・誠実に活動をすすめる、市民の代表者としての責任を果たさなければならない。

(議員の活動原則)

議員は次に掲げる原則に基づき活動する。

- 議員としての資質の向上に努める
議員は市民の代表として市民の意見を的確に把握するとともに、自己の資質向上のための不断の研さんを行うこと。
 - 市民全体の福利の向上をめざす
議員は議会の一員として、一部の地域や団体の代表にとらわれず、市民全体の福利の向上をめざすこと。
 - 議員間の自由討議を重んじる
議員は議会が合議制機関であることを認識し、議員間の自由討議を重んじること。
 - 政策立案・提言のための調査研究に積極的に取り組む
議員は政策立案・提言のための調査研究に積極的に取り組むこと。
- ※内容は今後議論を重ね、より良いものにしていきます。

委員会活動を中心とした政策形成サイクル



災害に備える

緊急速報エリアメール導入／避難マニュアルの作成

市では、大地震などの災害発生時に携帯電話のメール配信で避難情報などが伝達できる「緊急速報エリアメール」事業を始めました。

この事業はNTTドコモのネットワークを使った取組みで、地域のエリア内に一括配信することから、市外在住の通勤者や観光客にも情報が配信されます。

あらかじめ登録する必要もなく、専用の着信音でお知らせし、月額使用料や通信料は無料です。エリアメールの対応機種で利用できます。また、さまざまな災害な



携帯電話に避難情報が表示されるエリアメール(デモ画面です)



A4カラー刷り30ページでイラストを多く掲載しています

どから身を守るため、豪雨(土砂災害)や大地震、武力攻撃など災害事例ごとに避難のポイントなどをまとめた手引書「高山市避難マニュアル」を作成しました。

このマニュアルは、避難勧告などの重要な防災情報などの重要な手段で発表され、どのような情報を入力し、どう行動したらいいのかなどの避難手順や災害対応に役立つ情報が詳しく記載されています。

なお、マニュアルは全戸配布する予定です。

問合せ先
企画課
35-3134

市の組織が変わりました

市では、さらなる行政サービスの向上と効率的な行政運営を推進するため、行政組織の見直しを行いました。4月1日から新しい組織で業務を行います。

地域振興の取組み 総合的に

市町村合併後、主に支所地域の地域振興対策を行う「地域振興室」を設置し、本庁と支所が連携しながら、さまざまな施策を進めてき

ましたが、市の全域を一体的にとらえた地域振興を行うため、現在の地域振興室の業務に加え、人口減少対策、環境政策、情報通信基盤の整備などを総合的に推進する「地域政策課」を新設

し、機能強化を図ります。窓口業務の連携を強化 戸籍や住民票などの業務を行う「市民課」で国民健康保険や後期高齢者医療の業

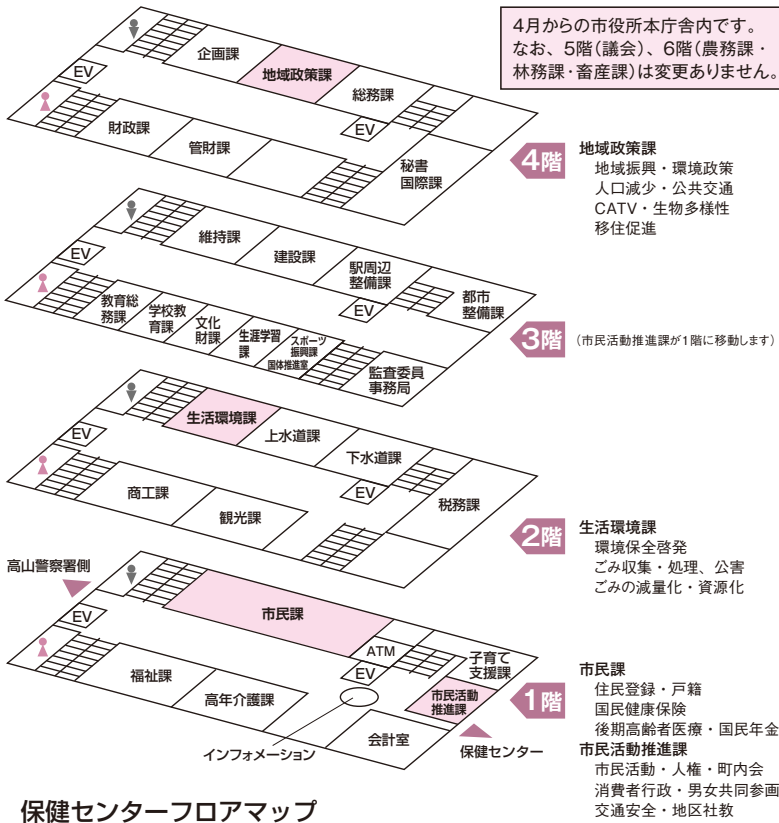
務を行うこととし、窓口関連の業務の連携を強化します。

効率よく業務推進 市民直結の環境施策 これまで2つの課で行っていた環境保全に関する啓発などの業務とごみ処理やごみの減量化などのリサイクル推進業務を新たに設置する「生活環境課」で一括して行い、市民生活全般の環境施策を推進します。

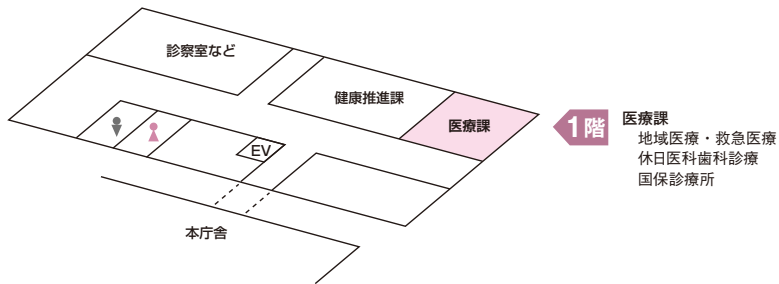
地域医療の対策を強化 2つの課で行っていた医師確保などの地域医療の業務と支所地域に設置している国民健康保険診療所の業務について、新たに設置する「医療課」で行うこととし、地域医療対策としての一体的に推進します。

問合先 総務課 35-3133

本庁舎フロアマップ



保健センターフロアマップ



組織の見直しに伴い担当する窓口が変更となる主な業務

変更となる業務	新しい担当課	場所	電話番号
市民生活	地籍調査	林務課	6階西側 35-3143
	地域審議会		
	公共交通(のらマイカー、地域バス)		
	ブロードバンド通信環境の整備	地域政策課	4階北側 35-3524
	地上デジタル放送受信環境の整備		
	CATV事業の推進		
	移住促進事業補助		
国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療	市民課	1階北側 35-3495	
消費生活相談	市民活動推進課	1階東側 35-3412	
市民協働	町内会		
	地区社会教育運営委員会		
	男女共同参画	市民活動推進課	1階東側 35-3412
	市民活動補助		
健康・保健	休日診療		
	地域医療対策	医療課	保健センター1階 35-3177
	救急医療対策		
	国民健康保険診療所		
福祉	女性相談	子育て支援課	1階東側 35-3140
	木質バイオマス活用推進事業補助	林務課	6階西側 35-3143
	屋根遮熱塗装推進事業補助	都市整備課	3階東側 35-3159
	環境保全の啓発		
	ごみ収集、ごみの減量化・資源化		
	公害対策	生活環境課	2階北西側 35-3138
	レジ袋削減		
ポイ捨ておよび路上喫煙禁止			



森林整備計画を改定しました

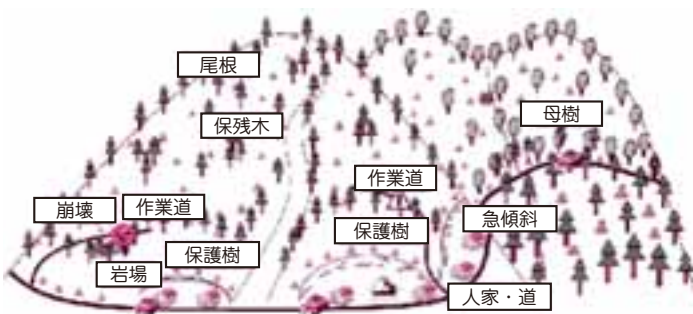
災害に強い 森林づくりを進めます

伐採、造林、作業道の開設などの施業指針を強化

市では、「災害に強い森林づくり」を進めるため、県が策定した伐採、造林、間伐、作業道などの新たな森林整備の考え方に基づき森林整備計画を改定しました。

また、新たな森林整備の考え方を加えた市町村森林整備計画に適合するかを確認するため伐採手続きの一部を変更しました。

■人工林伐採のイメージ



国産材の需要が高まる中、安価で大量に木材を確保するため、大規模に森林を伐採し、その後植林されずに放置される森林が全国的に増加傾向にあり、山地災害が心配されています。

このため、県や市では、環境保全と効率的な木材生産が両立する「災害に強い森林づくり」のために森林整備計画を見直し、森林所有者や木材生産事業者などが守るべき施業指針を強化しました。

なお、計画は平成22年4

月1日から施行します。

新たな森林整備の 主な考え方

■伐採の考え方

① 1 鈔を超える人工林伐採は、選んだ木だけを伐採する択伐や小面積・分散的な皆伐とする。

② 尾根、谷筋、人家・道路沿いの急傾斜地など防災上必要な箇所は裸地化を避け、保護樹帯(帯状に残した樹木)を設置する。

③ 森林の更新が困難な箇所では、裸地化を回避する。

④ 人工林の伐採は植栽を原

則とする。

■造林・森林整備の考え方

① 植栽は適地適木とする。

② 人工林は適期に適正な整備をする。

■作業道(路)の考え方

① 将来を想定した路網配置と必要十分な規格とする。

② 崩壊地や急傾斜地での開設を回避する。

③ 集材方法や使用機械に応じた必要最小限度の無理のない路網配置とする。

問合せ先

林務課

35-3143

森林の伐採には届出が必要です。

立木を伐採するときは、面積や種類によらず届出が必要です。森林整備計画改定により手続きの一部が変更になりました。

- 届出先 伐採する森林がある市町村
 - 届出者 森林所有者や立木を買い受けた方など
 - 届出時期 伐採を始める90日から30日前まで
- ※伐採届や添付図面の様式は県庁林政課HPおよび市林務課HPから取得できます。

デンバー公式訪問団の主な日程

- 4月14日(水)
記念式典(市役所午後2時30分～)、記念植樹(アルプス展望公園スカイパーク午後4時～)、高山祭夜祭見学
- 4月15日(木)
朝市・高山陣屋見学、高山祭・古い町並見学、北小学校訪問など
- 4月16日(金) 企業見学(飛騨産業)

問合せ先

秘書国際課

35-3130

姉妹都市提携50周年

デンバー市の 公式訪問団来高

高山市と姉妹都市提携を結んでいる米国・デンバー市からの公式訪問団約30人が4月14日から3日間の日程で高山市を訪問されます。

これは、姉妹都市提携50周年の記念事業の一環として行われるもので、歴史的な節目の年を迎え、高山デンバー友好協会と協働して、さまざまな記念事業を行う予定です。



全国からの
応援歌が聞こえる

ふるさと納税で 飛驒高山を応援ください

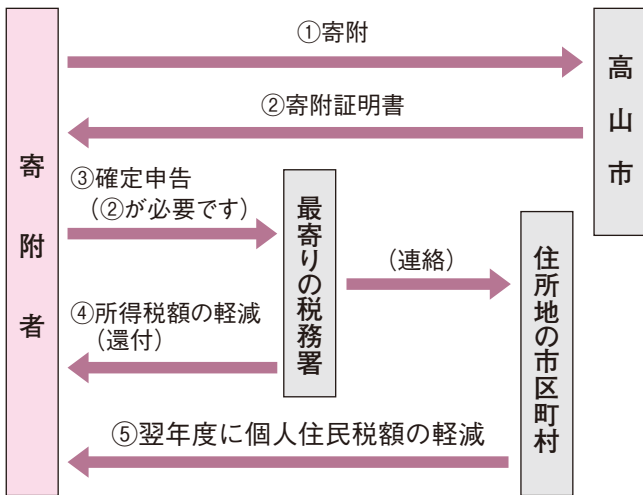
基金を設けて寄附者と市民が一緒にふるさとづくり

「ふるさとを応援したい」「ふるさとに貢献したい」という納税者のみなさんからの善意・ご厚意を地方公共団体へ寄附すると、所得税と個人住民税から一定限度額まで控除される制度、これが「ふるさと納税制度」です。

市では、ふるさと納税制度により高山市を応援いただく善意・ご厚意を「飛驒高山ふるさと寄附金」として募集しています。いただいた寄附金は、ご厚意にお応えするため、5つのメニューに大切な財源として

活用します。また、制度開始にあわせて1億円を拠出した「飛驒高山ふるさと基金」を創設して、市が寄附額と同額を積み立てることで、寄附者と市民が一緒にふるさとづくりをする仕組みも設けています。

寄附手続きの流れ



※寄附された年の翌年に確定申告をすることで、翌年の所得税額の軽減や翌年度の住民税額の軽減が受けられます。
 ※5,000円を超える金額について、所得税と合わせて一定限度まで個人住民税から控除されます。
 ※寄附募集をかたった寄附の強要や詐欺行為には十分ご注意ください。

運動の重点
 ○全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 後部座席でのシートベルト着用やチャイルドシートの使用を徹底し、家族や同乗者の安全確保に努めましょう。
 ○自転車の安全利用の推進
 飲酒運転・携帯電話を使用しながらの運転・並進な

地域ぐるみで守ろう 子どもとお年寄り

春の全国交通安全運動／4月6～15日

どの危険運転はやめましょう。
 ○飲酒運転の根絶
 家庭・職場・地域ぐるみで、悪質・危険な飲酒運転を絶対に許さない環境づくりに努めましょう。

問合せ先
 市民活動推進課
 ☎35-3412

介護保険証の有効期限が廃止に

期限切れの被保険者証そのまま使えます

現在65歳以上の方(第1号被保険者)がお持ちの介護保険被保険者証(緑色)には有効期限が平成22年3月31日までとなっているものがありますが、法改正により有効期限が廃止されました。お手持ちの被保険者証はそのままご利用いただけます。

なお、介護認定を受けている方については、認定の更新時に新しい被保険者証(橙色)を配付しています。



問合せ先 高年介護課
 ☎35-3178

●5つのメニューに活用する「ふるさと納税」

事業の財源として 活かします

22年度予算での 「ふるさと寄附金」の使い方

高山祭と古い町並 ~ふるさと伝統応援~

- 市内遺跡発掘調査費
松倉城跡、高山城跡などの調査
事業費/500万円(うち寄附金・基金32万円)

緑豊かな農山村景観 ~ふるさと原風景応援~

- 歴史街道等活用事業
位山道、江戸街道などの整備
事業費/600万円(うち寄附金・基金23万4千円)

飛驒牛と匠の技 ~ふるさとブランド応援~

- 観光土産品奨励振興事業
高山ブランドパッケージデザインの作成
事業費/100万円(うち寄附金・基金6千円)

人情あふれる飛驒人のあたたかさ ~ふるさとふれあい応援~

- 公園整備事業費(まちの庭整備)
市街地の空き地を利用して小公園を整備
事業費/1,000万円(うち寄附金・基金68万4千円)

みんな応援したい ~ふるさとおまかせ応援~

- まちなか居住促進事業
中心市街地への定住に対する補助
事業費/2,860万円(うち寄附金・基金469万2千円)

21年中に寄附者のみなさんから寄せられたふるさと納税は、22年度に市が取り組む事業の貴重な財源として活かしていきます。

- 寄附金の合計 296万8千円
- 飛驒高山ふるさと基金 296万8千円
- 合計 593万6千円



松倉城跡の石垣。松倉山頂に構築された山城で高山盆地を眼下に見おろします



苺安峠(一之宮町)へと向かう位山道。石畳の道が残っています

4月から始まる 「子ども手当」制度

次代を担う子どもの育ちを支援するため、中学校修了前までの子どもについて子ども手当を支給する制度が創設されました。

- 支給対象 中学校修了までの子どもの父母など
- 手当月額 子ども1人につき月額1万3千円(所得制限なし)
- 支払月 6月、10月、2月(それぞれの前月までの手当を支給)

*対象者には、4月下旬に申請書を発送する予定です。

問合せ先 子育て支援課 ☎35-3140

くにしまみちひろ
國島芳明副市長が3月31日付けで退職しました。後任は空席となります。

4月は窓口が大変混雑します

証明書の取得はカンタン便利な 証明書自動交付機で

市内3カ所に設置している証明書自動交付機では、休日や夜間でも各種証明書が取得できます。

取り扱いできる証明書

住民票、印鑑登録証明書、戸籍、戸籍の附票、所得証明書、所得課税証明書、課税証明書

設置場所・利用時間

○市役所・山王福祉センター

平日/午前8時30分~午後7時 休日/午前8時30分~午後4時30分

○市図書館「煥章館」

開館日/午前9時30分~午後9時30分

※ご利用には住民基本台帳カード(住基カード)、またはシティカードが必要です。

(シティカードは住民票、印鑑登録証明書のみ)



新しくなった交付機。タッチパネルで操作も簡単です

問合せ先 市民課
☎35-3496

◎転入・転出に関係する窓口業務の受付時間を延長しています。
4月4日(日)まで/平日の午後7時(4月3日(土)・4日(日)は午前9時~午後4時)

市役所の封筒が会社のPRを全国に発信します

事務用封筒の広告主募集

市では行政改革の一環として市の刊行物などに企業広告を掲載して自主財源を確保する広告事業に取り組んでいます。

今回、書類の送付などに使用している事務用封筒の裏面に掲載する広告主を募集します。

対象 市内に事業所を有する個人、または法人(市税

に滞納のない方)

封筒の種類 長形3号

作成枚数 28万枚

掲載期間 市が封筒の納品を受けてから当該作成枚数が使用されるまでの期間

(おおむね1年間)

広告の規格 縦3.5^{センチ}×横10^{センチ}

募集枠数 4枠

最低価格 1枠7万円

申込方法 管財課、支所地域振興課、HPにある申込書に必要事項を記入し、事業概要および掲載しようとする原稿を添付の上、4月28日(水)までに管財課へ提出。

※市で申込内容などを審査した後、入札を行います。

問合せ 管財課
☎35-3135

高山市合併5周年記念事業 NHK岐阜放送局開局70周年記念事業

NHK 総合・公開録画

観覧者募集

「それいけ!民謡うた祭り」

期日 5月14日(金)

開場/午後5時30分 開演/午後6時30分(予定)

場所 市民文化会館(昭和町1)

出演 【唄】小杉真貴子、加賀山昭、加賀山紋、剣持雄介、ゆかりほか【演奏】〈三味線〉西英輔、上原潤之助〈尺八と笛〉米谷和修(鳴物)美波駒和美、美波駒昆美〈はやし詞〉西田美和、西田和子【踊り】地元民謡民舞団体など

司会 伍代夏子、稲塚貴一(NHKアナウンサー)

応募方法 4月22日(木)必着で郵便往復はがきでお申し込みください。(入場無料)

【往信表面】〒500-8554 NHK岐阜放送局「それいけ!民謡うた祭り」係

【往信裏面】①郵便番号②住所③名前④電話番号

【返信表面】①郵便番号②住所③名前

【返信裏面】何も記入しないでください

※応募者多数の場合は抽選の上入場整理券(1枚で2人入場可、当選はお一人様一通)を送付します。

※未就学児童は入場いただけません。

※NHKではご応募の際にいただいた情報を、受信料のお願いに使用させていただきますことがあります。

◎放送予定 5月30日(日)

午後4時~(総合/全国放送)

問合せ NHK岐阜放送局 ☎(058)264-4611

(平日午前9時~午後7時)

観光課 ☎35-3145



春

春のイベント情報

春の飛騨高山 ライトアップ

夕暮れとともに中橋や江名子川沿いをライトアップ。幻想的な景色が広がります。

期日 5月9日(日)まで
時間 午後7時~10時
場所 中橋および江名子川

問合せ 観光課
☎35-3145



美女高原 水芭蕉祭り

約1万本の水芭蕉が群生する美女高原の美女ヶ池を中心の特産品の販売が行われます。

期日 4月18日(日)
時間 午前10時~午後2時
場所 美女高原美女ヶ池
周辺(朝日町見座)

問合せ 朝日支所基盤産業課
☎55-33311

がらぎ 臥龍桜・桜まつり

樹齢千百年の臥龍桜の開花に合わせ、特産品の販売や屋台村、案内所が開設されます。4月17日(土)~18日(日)はコンサートと野点、18日(日)は俳句大会などが行われます。

問合せ 二之宮支所基盤産業課
☎53-2211

臥龍桜日本画大賞展 特別企画展

第1回から20回展までの歴代大賞作品と市が所蔵する歴代審査員の作品も同時に展示します。国指定天然記念物「臥龍桜」の開花時期にあわせて開催します。
期日 4月17日(土)~5月

高山の揺るぎない誇り

春の高山祭は4月14、15日

屋台曳き揃え

▽14日 午前9時30分ころ～午後4時ころ

▽15日 午前9時30分ころ～午後4時ころ

▽14日 午後4時ころ

▽15日 午前9時30分ころ～午後4時ころ

▽14日 午後4時ころ

▽15日 午前9時30分ころ～午後4時ころ

▽14日 午前11時ころ～午後3時ころ

▽15日 午後4時ころ

▽15日 午前10時ころ～午後2時ころ

▽14日 午後1時ころ～4時ころ

▽15日 午後0時30分ころ～4時ころ

▽14日 午後6時30分ころ～

▽15日 午後6時30分ころ～

▽14日 午後6時30分ころ～

▽15日 午後6時30分ころ～

り↓上二之町)
※天候などにより変更または中止の場合があります。

問合せ先

観光課
☎35-3145

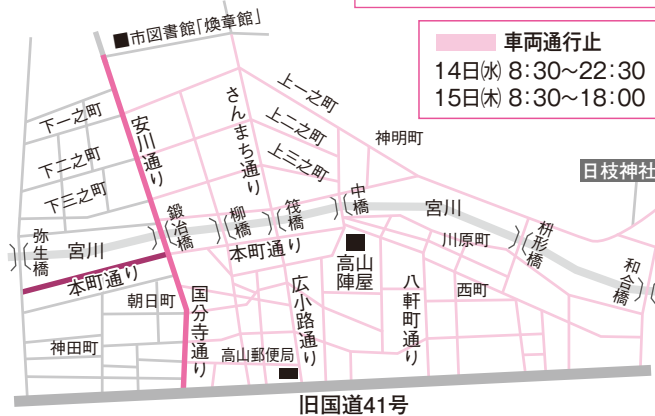
春の高山祭交通規制

普通車断続的に車両通行止
14日(水) 15:00~16:00
18:00~22:00
15日(木) 14:00~15:30

大型車・大特車進入禁止
14日(水) 7:00~22:00
15日(木) 7:00~18:00

車両通行止
14日(水) 7:00~15日(木) 21:00

車両通行止
14日(水) 8:30~22:30
15日(木) 8:30~18:00



交通規制に、ご理解とご協力をお願いします。

山王トンネル付近の通行

山王トンネル西側の片野町・森下町内は、御巡幸のため、4月14日(水)午後1時から3時ころまで渋滞が予想されます。皆様のご協力をお願いします。

市営空町駐車場の利用

4月14日(水)から15日(木)午後5時までの間は、高山祭のため市図書館「煥章館」をご利用の方も有料となります。

問合せ先 維持課 ☎35-3340



保険証はお持ちですか?

国民健康保険はいつ起こるかわからない病気やけがに備えて、加入者(被保険者)のみなさんが保険料を出し合い、必要な医療費に充てる助け合いの制度です。

会社を退職して職場の保険をやめたときや住所異動などで保険証をお持ちでない方は、国民健康保険への加入の手続きが必要です。

詳しくは市民課、または支所地域振興課へご相談ください。

問合せ先 市民課 ☎35-3495

5日(祝) (4月19日(月)、26日(月)は休み)
時間 午前9時~午後5時
場所 飛騨位山文化交流館(二之宮町)

問合せ先

支所地域振興課
☎53-2221

栢尾温泉桜まつり

奥飛騨温泉郷栢尾温泉の桜並木をライトアップします。5月2日(日)には特設会場(栢尾屋内運動場)で郷土芸能の披露などが行われます。

期間 4月23日(金)~5月5日(祝)

時間 午後7時~10時(イベントは5月2日の午後7~9時)

場所 栢尾温泉洞谷一帯(奥飛騨温泉郷栢尾)

問合せ先

観光課 ☎35-3145



問合せ先

奥飛騨温泉郷観光協会
☎0578-8912614

荘川桜ライトアップ

ライトに照らされた荘川桜が美しく幻想的です。

期間 4月下旬~5月上旬

場所 荘川桜公園(荘川町中野)

問合せ先

荘川観光協会
☎05769122272

高山市国保加入の皆様へ 健康へのスタートラインは 特定健診受診から

あなたの生活習慣は大丈夫ですか？

特定健康診査は、生活習慣病を予防し健康でお過ごいただくために平成20年度から新しく始まった健康診査です。健診のポイントは、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の発症と関わりが深いメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防と解消。

市では、4月中旬ごろに高山市国民健康保険加入者で40歳から74歳の方に特定健康診査受診券をお届けします。

昨年は対象者の約半分の方が受診されています。ご自身の健康を守るためにもぜひ受診しましょう。

健診日	会場
4月27日(火)	岩滝公民館(岩井町)
4月28日(水)	漆垣内公民館(漆垣内町)

※費用は500円で所要時間は40分から1時間程度です。
※5月以降の日程については、随時お知らせします。

問合先 **市民課**
☎35-3137

平成22年度
結婚支援事業
第1弾

桜咲くころの すてきな出会い

交流イベントで出会いの機会を提供します

- 対象 おおむね30歳以上の独身男性
おおむね28歳以上の独身女性
- 講座 第1回 4月22日(木) 午後7時～9時
第2回 4月24日(土) 午後1時～2時
※いずれも男性が対象です。
- 交流会 4月24日(土) 午後2時～8時
花見だんごづくり、落ち着いた和室でお抹茶をいただきながらすばらしい景色を楽しみます。夕方からは、桜を見ながら散策をした後、夕食を楽しみます。
- 定員 男女各12人(超えた場合は抽選)
- 参加費 男性5,000円(講座代含む)
女性4,000円
- 申込方法 4月15日(木)までに **郵送**・**TEL**・**FAX**・**MAIL**(住所、氏名、生年月日、連絡先を明記)
*ご本人が申し込みください。
*詳細は後日参加者に通知します。
*飛騨地域以外から参加される女性には、宿泊費1万円程度をお支払いします。
*男性は講座(2回)と交流会に参加できる方のみ受け付けします。
- 申込・問合先
福祉課 ☎35-3139 FAX35-3165
MAIL fukushi@city.takayama.lg.jp

犬の登録と狂犬病予防注射

問合先 健康推進課 ☎35-3160

- 料金 登録料 3,000円 注射料 3,070円
つり銭の無いようにご協力ください。
- 持ち物 登録済みの方は、市役所から届くハガキを必ず持参
- ※必ず犬をつかまえていることができる方が連れてきてください(つかまえることができない場合は、接種できない場合があります)。

- ・狂犬病は、人に感染し、発症すると助からない恐ろしい病気です。
- ・狂犬病予防法により、登録と4～6月の間に年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。
- ・動物病院でも狂犬病予防注射を受けることができます。
- ・法律に違反した場合、罰則が適用されることがあります。

平成22年度 犬の登録および狂犬病予防注射日程(4月分)

地域	実施日	時間	場所	地域	実施日	時間	場所	地域	実施日	時間	場所						
高	4月19日(月)	9:00～9:20	高山市保健センター	高	4月21日(水)	9:00～9:15	大新町4丁目公民館	上宝	4月26日(月)	10:55～11:10	本郷多目的研修館						
		9:25～9:40	高山市民文化会館			9:20～9:30	有斐ヶ丘公民館			11:15～11:25	在家集落センター						
		9:45～9:55	女性青少年会館			9:40～9:45	上野平公民館			11:35～11:50	宮原公民館						
		10:05～10:20	森下ふれあい会館			9:50～10:10	三福寺農業研修センター			13:00～13:10	見座集落センター						
		10:25～10:40	片野会館東側消防庫前			10:30～10:40	あけぼの会館			13:25～13:35	旧双六小学校跡						
		10:55～11:10	石浦公民館			10:50～11:00	日の出町公民館			13:50～14:00	長倉多目的研修館						
		11:15～11:25	千島公民館			11:10～11:20	松之木公民館			9:30～9:40	笹嶋ゴミステーション						
		11:35～11:45	空町駐車場			11:30～11:40	東栄町公民館			9:50～10:00	田頃家公民館						
		13:30～13:40	赤保木公民館			13:30～13:40	辻ヶ森公民館			10:05～10:15	今見公民館						
		13:45～13:50	上切公民館			13:50～14:00	富士会館			10:35～10:45	中尾公民館						
		13:55～14:05	下切公民館			14:10～14:20	ビッグアリーナ(下駐車場)			11:00～11:05	神坂公民館						
		山	4月20日(火)			9:00～9:10	ゆうとびあ稲荷湯			山	4月22日(木)	9:30～9:35	滝公民館	奥飛騨温泉郷	4月27日(火)	11:15～11:30	栢尾診療所前駐車場
						9:20～9:30	思い出体験館前駐車場					9:40～9:50	岩井町公民館			11:35～11:45	村上公民館
9:40～9:50	松原町公民館			9:30～9:40	生井公民館	13:00～13:15	一重ヶ根公民館										
10:00～10:15	原山スキー場駐車場			9:45～9:55	バス停数河前(滝町)	13:25～13:35	上地ヶ根ゴミステーション										
10:20～10:30	新宮公民館(消防庫横)			10:20～10:30	塩屋公民館	13:50～14:00	平湯公民館										
10:50～10:55	八日町前原公民館			10:40～10:50	漆垣内町クリエートセンター	9:40～9:50	六蔵消防車庫										
11:05～11:20	山田町公民館			11:00～11:10	山口町公民館	10:00～10:05	三谷公民館										
11:25～11:35	緑ヶ丘公民館			11:20～11:40	下江名子倶楽部	10:15～10:30	黒谷公民館										
13:30～13:40	桐生会館			9:30～9:40	石浦公民館	10:35～10:50	一色公民館										
13:50～14:00	本母公民館			9:50～10:05	田谷消防ポンプ庫	10:55～11:15	荘川支所車庫前										
14:05～14:15	冬頭町公民館			10:15～10:25	堂殿消防ポンプ庫	11:20～11:30	牧戸公民館										
				10:40～10:50	吉野公民館	11:35～11:45	下野々侯公民館										

●丹生川・清見・一之宮・朝日・高根・国府・高山地区(休日)は次号に5月分として掲載します。

麻しん風しんの 予防接種(MRワクチン) を受けましょう

今年度対象の方(2期・3期・4期)に予診票を送付します。流行が始まる前に、早めに接種しましょう。

対象者 第2期:就学1年前にある方(年長児)
第3期:中学1年生
第4期:高校3年生に相当する年齢の方

接種期限 平成23年3月31日まで(期限を過ぎると自費になります)

問合せ **健康推進課**
☎35-3160

ポリオ 生後3カ月～7歳6カ月未満のお子さんが対象 ◎高山・一之宮地域の場合、日程の前半は混雑が予想されますのでご了承ください。

地域	場所	4月	5月	受付時間
高山一之宮	市保健センター	26	7・14 18・20 31	13:20～14:20
丹生川	丹生川保健センター	28		14:00～14:30
清見	清見診療所		13	15:30～16:00
荘川	荘川診療所		25	13:30
久々野	久々野保健センター		17	13:30～14:00
朝日	朝日保健センター		12	13:20～13:30
高根	高根診療所		18	14:00
国府	国府保健センター		12	13:00～13:30
奥飛騨温泉郷	奥飛騨総合文化センター	15		13:45～14:00
上宝	上宝保健センター			15:15～15:30

ポリオは41日以上の間隔で2回(春期と秋期に実施)

◎必要なもの 母子健康手帳

◎料金 無料

◎予防接種が受けられない方

- ①下痢・発熱・重い急性の病気
- ②他の生ワクチン(麻しん・風しん、BCGなど)接種後28日未満
- ③他の不活化ワクチン(三種混合、二種混合など)接種後7日未満

◎かかりつけの医師に相談が必要な方

- ①1カ月以内にウイルス性疾患(突発性発疹、手足口病、水ぼうそう、おたふくかぜなど)にかかった方
- ②1年以内にけいれんを起こした方

※お住まいの地域での接種が原則ですが、他の地域で接種を希望される場合は、ワクチン準備の関係がありますので健康推進課までご連絡ください。

集団予防接種(4月～5月)のお知らせ

健康診査 がん検診等 申込書の提出はお済みですか?

市では、平成22年度に実施する健康診査・がん検診などの申込書を、世帯ごとに送付しています。

2人に1人はがんにかかるといわれていますが、検診を定期的に受診することによって、早期発見・早期治療につながります。

申込みがお済みでない方は、できるだけ早くご提出ください。

4月のこころの健康相談

地域	相談日	時間	場所	内容
高山	7日(水)	13:30 ～15:00	市保健センター	・精神科医による無料相談です
朝日	28日(水)		朝日保健センター	・予約が必要です

問合せ 飛騨保健所 ☎33-1111 (内310)

相談名	対象となる方	期 日	受付時間	持ち物	場所
母子健康手帳交付	母子健康手帳を受けていない妊婦	13・27	13:15～13:30	妊 娠 証 明 書	市保健センター(☎35-3160)
妊婦教室 第1回	出産予定が22年 9月の妊婦	5	13:15～13:30	母子健康手帳	
妊婦教室 第2回	出産予定が22年 8月の妊婦	12	13:15～13:30	母子健康手帳	
妊婦教室 第3回	出産予定が22年 7月の妊婦	19	13:15～13:30	母子健康手帳	
妊婦教室 第4回	出産予定が22年 6月の妊婦と夫	26	9:15～ 9:30	母子健康手帳	
4カ月児健診	21年 11月21日～ 11月30日生まれ	7	13:00～13:45	母子健康手帳	
	21年 12月 1日～ 12月10日生まれ	16		問 診 票	
	21年 12月11日～ 12月20日生まれ	21		バ ス タ オ ル	
1歳6カ月児健診	20年 9月 1日～ 9月15日生まれ	8	12:30～13:30	母子健康手帳	
	20年 9月16日～ 9月30日生まれ	22		問 診 票	
2歳児相談	20年 3月 1日～ 3月10日生まれ	9	9:15～ 9:45	母子健康手帳・問診票	
	20年 3月11日～ 3月20日生まれ	16		子ども用フォーク・お手ふき・歯ブラシ・コップ	
	20年 3月21日～ 3月31日生まれ	23			
3歳児健診	19年 3月 1日～ 3月15日生まれ	9	12:30～13:30	母子健康手帳・問診票	
	19年 3月16日～ 3月31日生まれ	28		尿・歯ブラシ・コップ	
市民健康相談	育児、食生活、生活習慣病などについての悩みや相談ごとのある方	毎週月～金(祝日を除く)	9:00～11:00	乳幼児の相談の方は母子健康手帳	市保健センター
		毎週木曜日(祝日を除く)	8:30～12:00		各支所
医科診療	休日に急に病気になった方	4・11 18・25・29	8:30～11:30 13:00～14:30	健康保険証 医療受給者証 (受給されている方)	市保健センター内 高山市休日診療所 ☎35-3175
歯科診療	日曜日に歯が痛くなった方 小児のフッ素塗布希望の方	4・11 18・25	8:30～11:30	フッ素塗布:1,050円	
小児夜間診療	夜間に急に病気になった方	2・9 16・23・30	20:00～21:30	健康保険証 医療受給者証	久美愛厚生病院内 小児夜間救急診療室 ☎32-1115

◎休日、夜間等の急病の場合、受診できる医療機関の問い合わせは、高山地域救急病院案内(☎34-3799)へ

なんでも相談会

申込 岐阜県労働者福祉協議会飛騨支部
問合せ ☎ 57-7211

弁護士による法律相談や、融資、保障、税金、介護などの無料相談会を開催します。

参加資格 どなたでも

期日 4月10日(土)

時間 午前9時～午後0時30分

場所 ろうかん(名田町5)

定員 弁護士による法律相談は7人、その他の相談は定員なし

参加料 無料

申込方法 弁護士による法律相談は事前に**TEL**(定員になり次第終了)(受付は4月5日(月)午前9時から)

クライミング利用者講習会

申込 (財)高山市体育協会
問合せ ☎ 34-3333

クライミングを安全に楽しく登っていただけのための基本テクニック、登る為の技術の確保、ルール・マナーについて学んでいただきます。

参加資格 市内在住の高校生以上または市内在勤の方

期日 4月24日(土) ※雨天中止

時間 午後1時30分～4時30分

場所 ビッグアリーナ・クライミングウォール(中山町)

定員 先着15人

参加料 1,000円(保険料等)

申込方法 4月13日(火)までにビッグアリーナ窓口または**TEL**

22年度 春陶芸講座

申込 高山市勤労青少年ホーム
問合せ ☎ 32-0394 FAX35-2394
Mail:info@takayama-home.jp

初心者を対象にオリジナルの器や花入れなどを作成します。

対象 市内に在住か在勤で、おおむね35歳以下の方

期日 5/6・13・20・27(毎週木曜日)

時間 午後7時～9時

場所 勤労青少年ホーム(花里町1)

定員 15人(超えた場合は抽選)

参加料 1回300円～(保険料600円)

申込方法 4月10日(土)までに**TEL**・来館・**FAX**・**MAIL**、FAX・メールの場合(講座名・登録番号・氏名・住所・電話番号・年齢記載)

脳ドック検診

申込 市民課
問合せ ☎ 35-3137

国民健康保険に加入している20歳以上70歳未満の方(平成22年4月1日現在)で、昨年度受診されていない方を対象に脳ドック検診を行います。

脳血管疾患で治療中の方、または、既往歴のある方、心臓ペースメーカーや体内に金属類がある方は対象外。

検査内容 脳外科医による診察、頭部単純撮影、頸動脈エコー、MRI、MRA撮影、心電図、尿検査、血液検査など

期日 5月11日から3月15日までの毎週火曜日(休日などを除く)

時間 午前11時30分～午後3時30分ころまで

場所 久美愛厚生病院(大新町5)

定員 50人(超えた場合は抽選)

参加料 自己負担金 13,000円

申込方法 生年月日、住所、氏名、電話番号、国民健康保険証の記号番号、希望する月を明記し、4月12日(月)までに、**HP**または**ハガキ**(必着)

ソフトミニバレーボール大会 参加チーム

申込 スポーツ振興課
問合せ ☎ 35-3157

ソフトミニバレーボールの飛騨地区大会の参加チームを募集します。

部門 ビューティーの部(女性・昭和30年以前の生まれの方)/スーパーの部(女性・昭和40年以前の生まれの方)/ハッスルの部(女性・昭和50年以前の生まれの方)/ウルトラの部(女性・年齢制限なし)/マックスの部(男性・女性1人まで可)

人数 1チーム 監督1人、選手4～6人(監督はなしでも可)

組み合わせ抽選会

5月7日(金) 午後7時30分～

場所 ビッグアリーナ(中山町)

参加料 1チーム3,000円(抽選会時に支払い)

申込方法 4月26日(月)までに所定の用紙に記入の上、ビッグアリーナ窓口のポストへ



あなたの安全・安心を守る 高山防災ラジオ

- 緊急災害情報や行政情報・学校情報などをお伝えします。
- スイッチが入っていないなくても自動的に電源が入ります。
- 通常のラジオ放送も聴きいただけます。
- 利用料は月額300円(うち25年3月まで市が100円を助成)。
- 申込は最寄りの電機商業組合加盟店で手続きできます。

問合せ 企画課

☎ 35-3134

市民家族ふれあい登山

期日 5月5日(祝) ※雨天中止
時間 飛騨川河川公園集合(午前8時)

場所 高屹山(久々野町久々野)

対象 どなたでも

参加料 無料

持ち物 昼食、水筒、おやつなど
問合せ 久々野公民館 ☎ 52-3112

自衛官等募集説明会

申込 自衛隊岐阜地方協力本部高山出張所
問合せ ☎ 32-3028

平成23年春に入隊となる陸海空自衛官を募集します。

幹部候補生

一般飛行技術・歯科・薬科

受付期間 4月1日(木)～5月10日(月)

試験日 1次:5月15日、2次:6月15日～17日の指定する1日

応募資格 一般飛行技術:22歳以上26歳未満(大学院卒は28歳未満)

歯科:20歳以上30歳未満

薬科:20歳以上26歳未満

一般曹候補生

受付期間 4月1日(木)～5月10日(月)

試験日 1次:5月22日、2次:6月23日～28日の指定する1日

応募資格 18歳以上27歳未満

募集

奥飛驒トレーニングセンタープールおよび屋外社会体育施設の開場

問合せ | スポーツ振興課
☎35-3157

奥飛驒トレーニングセンタープール

開場期間 4月1日～11月30日

※水温が低い時など閉鎖する場合があります。

開場時間 平日13時～20時まで

土日祝日 11時～17時

休館日 毎週火曜日・水曜日

※7月21日～8月25日は毎週火曜日

入場料 高校生以上 250円

小・中学生 50円 幼児 無料

連絡先 奥飛驒トレーニングセンタープール

☎0578-89-2145

屋外社会体育施設

開場期間 4月1日～11月30日

※駐車場が不足しているため、なるべく乗り合わせでご利用いただきますようお願いいたします。

リフォーム製品フェア

申込 | 資源リサイクルセンター
問合せ | ☎35-1244

開催期間 4月12日(月)～4月18日(日)

応募資格 高山市民であること。お1人1点まで

応募期間 4月12日(月)～4月17日(土)

午前8時30分～午後4時

4月18日(日) 午前10時00分から正午

場所 資源リサイクルセンター(三福寺町)

高山市文化ボランティア

申込 | 生涯学習課
問合せ | ☎35-3155

市が行う文化振興事業の運営等の様々な場面に参加・協力していただく「高山市文化ボランティア」への登録者を募集します。

対象 18歳以上の方

「文化ボランティア登録申込書」設置場所 市役所生涯学習課、市民文化会館、市図書館「煥章館」、および各支所地域振興課窓口

申込方法 「文化ボランティア登録申込書」に必要事項を記入し、生涯学習課まで提出

◎平成21年度は、図書館「煥章館」美術展示コーナー等の美術作品の展示替え、稲越功一写真展、高山市美術展覧会、たかやま市民カレッジ、公民館講座などに携わっていただきました。

平成22年度 荒城農業小学校 参加児童募集

荒城農業小学校では、飛驒地域の小学生を対象として、野菜作りや稲作のほか、勾玉作りや石窯焼きピザ作り、野菜販売、昔の道具を使った稲の脱穀体験、餅つき、しめ縄作り、豆腐作り、味噌作りなどさまざまな体験をします。

対象 飛驒地域の小学生1年～6年生

期間 4月から来年2月までの毎月1～2回

時間 午前9時～午後3時

場所 荒城農業体験交流館(国府町八日町)

定員 80人(超えた場合は抽選)

参加費 5,000円

申込方法 4月9日(金)までに

TEL・FAX・MAIL

申込 | 荒城農業体験交流館
問合せ | ☎72-1066 FAX 72-1067
MAIL araki123@hidatakayama.ne.jp

荒城農業体験交流館体験教室

対象 市内に在住在勤の方

場所 荒城農業体験交流館(国府町八日町)

申込方法 TEL・HP (定員を超えた場合は抽選)

申込 | 荒城農業体験交流館
問合せ | ☎72-1066

体験教室名	期 日	時 間	定員	参加費	申込期限
うどん打ち体験教室	4月13日(火)	午後7時～9時30分	15人	500円	4月7日(水)
そば打ち体験教室	4月21日(水)	午後7時～9時30分	15人	1,000円	4月14日(水)
ガラスアート教室	4月22日(木)	午前10時～正午	10人	1,000円	4月15日(木)
		午後7時～9時			
お菓子づくり教室	4月26日(月)	午後1時～3時30分	10人	1,000円	4月19日(月)

図書館からのお知らせ

※参加費無料、当日直接会場へ

問合せ | 市図書館「煥章館」 ☎32-3096

ドキドキ! 春のおはなし会

入園、入学、進級など「ドキドキする春」を迎えている子ども達に「ドキドキ」や「春」をテーマに、絵本や紙芝居の読み聞かせをします。

ほかに、手遊びや工作も予定しています。

期日 4月25日(日)

時間 午後2時～3時30分ころ

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

シリーズセミナー 歴史文学を語る『金森長近』(全3回)

第1回 「史実・史料と人物の実像と虚像」

書かれた文献・史料の乏しさと史料の信憑性

第2回 「飛驒高山の町づくりと時代背景」

群雄割拠から天下統一。そして安定支配へ

第3回 「時々の政権 藩主と兵部尚書という位階」

信長・秀吉・家康の三傑と金森長近の処世術

講師: 桐谷 忠夫さん(飛驒歴史民俗学会会長、飛驒学の会事務局代表)

期日 4月12・19・26日(月)

時間 午後7時～8時30分

場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

定員 50人

参加料 800円(資料費)

申込方法 4月9日(金)までに直接来館またはTEL

FAX、ハガキ、MAIL(氏名、住所、連絡先明記)での申し込みも可。

各種無料相談

●司法書士無料法律相談

司法書士会高山支部による法律相談所

期日 4月17日(土)

時間 午後1時～5時

場所 市民文化会館(昭和町1)

申込方法 事前に **TEL**

申 込 岐阜県司法書士会事務局

問合せ先 ☎058-248-1715

●不動産無料相談

宅建協会飛騨支部による相談所

期日 4月13日(火)

時間 午後1時～3時

場所 宅建協会飛騨支部事務所(総和町2)

申込方法 直接会場へ

申 込 岐阜県宅建物取引業協会飛騨支部

問合せ先 ☎36-1396

国民年金の学生納付特例制度

問合せ先 市民課 ☎35-3495

日本年金機構 高山年金事務所 ☎32-6111

大学、短大、各種学校などに在学する20歳以上の方で、前年所得が一定額以下の場合、申請により国民年金保険料の納付が猶予されます。なお、申請手続きは毎年度必要です。

申請場所 高山年金事務所、市役所、または各支所

必要なもの 印鑑、年金手帳、在学証明書または学生証の写し

*平成22年2月までに申請済みの場合は、4月に日本年金機構からはがき形式の申請書が届きますので、必要事項記入のうえ返送ください。

*受給資格期間には反映しますが、年金額の計算には反映されません。

福祉医療費助成制度(子ども医療)

問合せ先 福祉課

☎35-3139

4月から就学されるお子さまの福祉医療受給者証(就学前)の有効期間が満了します。新たに「義務教育修了まで」の手続きが必要になります。

該当となるご家庭には3月中旬に案内ハガキをお送りしていますので、まだお済みでない方は4月中旬に手続きください。

申請場所 福祉課・各支所地域振興課(福祉医療担当)

必要なもの 印鑑、健康保険証

◆適正な受診にご協力ください◆

●4月前半のケーブルテレビ番組(主なもの)●

番組名	放送内容
ハイ! 市役所です ○月水金 12:00～ 22:00～ ○日火木 14:00～ 19:30～ ○土 7:00～ 20:30～	市内の桜名所を紹介します 山火事に注意しましょう
飛騨高山情報局 ○月水金 7:30～ 9:30～ 19:00～ ○日火木 9:00～ 11:30～ 20:00～ ○土 10:30～ 21:30～	飛騨高山ドキュメンタリー映像祭 ソフトミニバレーボール大会 東山中学校の卒業御輿
わがまち再発見 ○月水金 8:30～ 10:30～ 20:30～ ○日火木 10:00～ 12:30～ 22:00～ ○土 11:30～ 19:30～	御嶽と乗鞍に囲まれたスズランの里 ～朝日町からの便り～



*ケーブルテレビでは、このほかにもいろいろな番組を放送しています。ぜひご覧ください。

一人で悩まないで まずは相談ください

市などでは、市民のみなさんの日常生活の悩みや心配ごとなどに応じ、適切な助言や援助を行うさまざまな相談窓口を開設しています。

一人で悩まずまずはご相談ください。

水道工事当番店〔4月〕

問合せ先 上水道課 ☎35-3149 (各支所管内の宅内修繕は、施工した指定工事店に対応します)

高山地域

期日	指定工事事業者	電話
3(土)	(有)島久設備	34-4509
4(日)	(有)寺田設備	36-3001
10(土)	坂本設備工業(株)	34-5709
11(日)	(有)イグチ工業	33-2623
17(土)	(有)中洞設備	34-3447
18(日)	(有)峰設備	34-5282
24(土)	(株)アクアテック	36-2680
25(日)	(有)大平工業	33-7238
29(祝)	高橋建設(株)	33-6800

国府地域

期日	指定工事事業者	電話
3(土)・4(日)	(有)森本配管工事店	72-3067
10(土)・11(日)	吉本設備(有)	72-3323
17(土)・18(日)	(有)八賀設備	72-2939
24(土)・25(日)・29(祝)	国府設備	72-3176

朝日・高根地域

期日	指定工事事業者	電話
3(土)・4(日)	(有)大道石油	55-3074
10(土)・11(日)	(有)朝日電気工商会	55-3061

久々野地域

期日	指定工事事業者	電話
3(土)・4(日)・10(土)	(有)山本商会	52-3131
11(日)・17(土)・18(日)	(有)洞口住設	52-3284
24(土)・25(日)・29(祝)	アクシス	52-0020

上宝・奥飛騨温泉郷地域

期日	指定工事事業者	電話
3(土)・4(日)	(有)大下設備工業	0578-86-2413
10(土)・11(日)	(有)中本設備	0578-86-2606
17(土)・18(日)	(有)大下工業所	0578-86-2331
24(土)・25(日)	(有)大下設備工業	0578-86-2413
29(祝)	(有)中本設備	0578-86-2606

その他地域

期日	指定工事事業者	電話
4月中 土日祝	丹生川地域 / (有)こがいと設備	78-1552
	一之宮地域 / (有)川原設備	53-2043
	清見地域 / (有)橋詰設備 (有)梅地土建	68-2109 68-2614
	荘川地域 / (有)奥美濃設備 (有)橋詰設備	05769-2-2460 68-2109

●メーター器の上に物を置かないでください。検針にご協力をお願いします。

お知らせ

軽自動車税について

問合せ先 税務課
☎35-3136

軽自動車税は、4月1日現在の所有者に課税され、納期限は4月30日となります。

○軽自動車税の減免について

身体障害者手帳などをお持ちの方で、基準に該当する方には軽自動車税の減免制度があります。新規で希望される方はお問合せください。(申請の締切日は納期限の7日前です。)

平成22年度 指定温泉保養施設等利用券の発行

市が発行する利用券で下記の施設が約半額の料金で利用できます。
対象 65歳以上の方、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方

発行(受付)期間 4月1日～平成23年3月31日

《高山市指定温泉保養施設》

ジョイフル朴の木 宿讎の湯・四十八滝温泉しぶきの湯遊湯館・ひだ荘川温泉桜香の湯・ヘルシーランド奥飛驒タルマのゆ・臥龍温泉 ひまわり・塩沢温泉七峰館・くるみ温泉宿

《指定公衆浴場》

神田湯・弘法湯・鷹の湯・天満湯・中橋湯・松倉湯・桃の湯・ゆうとびあ

申込方法 高年介護課、総合・山王福祉センター、身障会館、各支所で利用券を発行しますので、本人確認ができる保険証などをご持参ください。(1人年1回限り、再発行はできません。)

問合せ先 高年介護課 ☎35-3181

○市民と市長の面談日

4月21日(水)

午前9時30分～11時30分

○市長室 FAX 32-7000

※なるべく事前に予約ください

問合せ先 秘書国際課 ☎35-3130

各種相談窓口をご利用ください(4月)

地域	行政相談	心配ごと・結婚相談	人権相談
高山	毎週水・金曜日/午後1時～4時/総合福祉センター※結婚相談日は別日		20日(火)/午後1時～3時/山王福祉センター
丹生川	16日(金)/午後1時～4時/丹生川支所	21日(水)/午後6時～9時/丹生川福祉センター	
清見	10日(土)/午前9時～正午/きよみ館(清見支所)		
荘川	23日(金)/午前9時～正午/荘川総合センター	14日(水)/午後1時～4時/荘川福祉センター	
一之宮	10日(土)/午前9時～正午/飛驒位山文化交流館	1日(木)/午後6時～9時/飛驒位山文化交流館	
久々野		21日(水)/午後6時30分～9時30分/久々野支所	
朝日		21日(水)/午後6時～9時/朝日支所	
高根	12日(月)/午前9時～正午/高根福祉センター		
国府	7日(水)/午後1時～4時/旧教育会館	21日(水)/午後6時30分～9時30分/国府支所	7日(水)/午後1時～4時/旧教育会館
上宝 奥飛驒温泉郷		14日(水)/午後1時～4時/上宝支所	

※高山地域の結婚相談は、毎週火曜日の第1・3・5週は午後0時30分～3時30分、第2・4週は午後5時30分～8時30分

● 4月のこよみ ●

4月1日(木) 飛驒美濃有料道路無料開放

第12回飛驒高山雛まつり(～3日)

新緑の赤い中橋ラビアップ・春の江名子川ラビアップ(～5月9日)

転入・転出の窓口業務受付時間延長(～4日 市役所本庁)

3日(土) 飛驒生きびな祭り(飛驒一宮水無神社周辺)

6日(火) 小学校入学式

7日(水) 中学校入学式

10日(土) 臥龍桜・桜まつり(～5月上旬 一之宮町臥龍公園)

リサイクル資源回収(久々野地区社教)

14日(水) 春の高山祭(～15日)

17日(土) 臥龍桜日本画大賞展「特別企画展」(～5月5日 一之宮町・飛驒位山文化交流館)

リサイクル資源回収(宮小PTA)

23日(金) 栴尾温泉桜まつり(～5月5日 栴尾温泉洞谷一帯)

27日(火) 高山市町内会連絡協議会総会(ひだホテルプラザ)

《今後の予定》

野麦峠山開き(5月1日)

飛驒高山端午の節句(～6月5日)

NHK公開番組「それいけ!民謡うた祭り」(5月14日)

戦没者追悼式(5月25日)

○ヒッツFMで「声の広報たかやま」を放送しています 1日、15日の午前6時～7時・午後10時～11時

2010.4.1

ぐふっと 紀行

道の駅

ななもり清見



道の駅「ななもり清見」は清見町牧ヶ洞地区に平成10年にオープンしました。南北朝時代より伝わる地区の呼び名「七杜」をその名前の由来としています。中部縦貫自動車道高山西ICの正面に立地し、高山市中心部への玄関口としてにぎわっています。



おすすめの逸品グルメ

飛驒牛コロステーキ定食

数多くの賞を受賞し、全国区となった「飛驒牛」。レストラン味彩七杜では、自慢の飛驒牛をご提供しています。

食べやすくサイコロ状にカットされた飛驒牛を網焼きでお楽しみいただけます。お好みの焼き加減でお召し上がりください。2,260円(税込)



春の訪れとともに、野菜直売所では山菜が数多く並び、初夏から秋にかけても、トマトにホウレンソウ、ナスやキュウリなどの定番野菜のほか、ズッキーニやおかひじきなど多くの品目が販売されており、商品を見ただけでも楽しめます。

野菜直売所隣の情報棟では、観光パンフレットを数多く設置され、高山観光の情報発信拠点として観光客に親しまれているほか、軽食コーナーで

は、飛驒牛まんや飛驒牛串焼きなど、地元の手軽に楽しむことができます。また、レストラン味彩七杜では、網焼きができる焼肉コーナーもあり、飛驒牛に舌鼓を打つ観光客に好評を得ています。

東海北陸自動車道でのお出かけの際や、お帰りの際に休憩ポイントとして、また、地元産の新鮮野菜をお求めに、ぜひ、道の駅「ななもり清見」にお立ち寄りください。

市町村合併によりもっとも広い自治体となった高山市ですが、道の駅の設置数も8カ所です。道の駅をもっと身近に感じていただくため、毎月1日号にて道の駅を一駅ずつとりあげるシリーズの第7回目です。

今回は、国道158号沿いで高山西ICの目の前にあり交通アクセス抜群、野菜直売所の新鮮野菜が有名な道の駅「ななもり清見」をご紹介します。

●おすすめお土産 手造りこうじみそ

添加物や防腐剤を一切使用せず、原材料は国産大豆と飛驒産の米からつくる麴、そして粗塩。大豆を潰す工程では臼と杵を使用し、杵について持ち上がるほどの粘りがある「極上の大豆」を根気よく丹念に仕込んでいます。小500g入450円(税込) 大1kg入820円(税込)



高橋尚子さん

高山市体育協会合併5周年記念事業

「Qちゃんと走ろう・話そう」

●期日 5月16日(日) (第1部/午前10時~正午 第2部/午後1時30分~3時)

●会場 中山公園陸上競技場、ビッグアリーナ(いずれも中山町)

●申込方法 4月20日(火) 必着で往復はがきで申込(無料)

○第1部(Qちゃんと走ろう) 【返信裏面】住所、氏名、学年、学校名、保護者名、電話番号を記入(複数記載不可) 【返信表面】郵便番号、住所、氏名 【返信裏面】無記入 *応募者多数の場合は抽選 ○第2部(Qちゃんと話そう) 【返信裏面】住所、氏名、参加人数を記入(複数申込可)、質問したいことを記入 【返信表面】郵便番号、住所、氏名 【返信裏面】無記入

●申込・問合せ先 〒506-0051 (財)高山市体育協会(中山町600) ☎34-3333

女子マラソン金メダリスト
高橋尚子さんがやってくる!